

# 特集

## ノスタルジックな蒲原鉄道に想いを馳せる

時代の流れと共に役目を終えた『蒲原鉄道』。半世紀を越えて地域の人々を休みなく支える足となり、降りしきる大雪の中も力強く走り続けた。加茂線が廃止となったのは昭和60年3月。55年の歴史に幕を下ろした。そして今―列車が走る音、車窓からの風景、レトロな車内の温もり、懐かしい情景を巡る小旅行を楽しむ。

蒲原鉄道『加茂線』にまつわる秘話と貴重な財産である『鉄道遺蹟』をナビゲートいたします！

### 土倉 停留所

下土倉 657

五泉・加茂の市境を越えて最初に迎える停留所。蒲原鉄道線の中で土倉～冬鳥越間は最も標高が高い。

土倉～冬鳥越の土倉架道橋跡。

盛土から駅のホームの痕跡が確認できます。



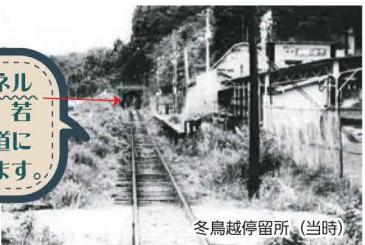
### 鉄道愛好家・蒲原鉄道ファン 中林さん



### 冬鳥越 停留所

長谷 189

冬鳥越スキー場が隣接された停留所。冬になると車内はスキー客で満員となり、スキーを楽しむ学生の賑やかな姿もよく見られた。



土倉トンネルに何かい、若干の下り道になっています。



七谷駅

モハ1の車内

### 七谷 駅

長谷 44

駅舎は小さいが、有人駅で売店や駅員舎があり、多くの乗客が利用する栄えた駅だった。地上路線には列車交換設備があり、電車が互いに行き交う様子が見られた。今でも駅舎の一部やホーム痕跡がしっかりと残っている。